

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2026年5月29日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 春日井 博
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

東海東京証券 「三井不動産グリーンボンド」引受けのお知らせ

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、三井不動産株式会社が発行するグリーンボンド「三井不動産株式会社第93回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）」および「三井不動産株式会社第94回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）」の引受けについて、お知らせいたします。

以 上



2026年5月29日

各 位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

「三井不動産グリーンボンド」引受けのお知らせ

当社はこのたび、三井不動産株式会社が発行するグリーンボンド※「三井不動産株式会社第93回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）」（3年債261億円）および「三井不動産株式会社第94回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）」（5年債320億円）の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

本件グリーンボンドの発行による調達額は、全額を適格グリーンプロジェクトである日本橋室町三井タワー、日本橋高島屋三井ビルディング及び三井不動産インダストリアルパーク羽田に対する投資に要した資金のリファイナンスに充当する予定であります。

当社は、地域・人を大切にする信念をもつ金融グループとして行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げ、金融・資本市場の担い手としてSDGsへの貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGsの達成に向けて取り組んでいます。また、金融事業を通じたグリーンでサステナブルな社会の実現を重点課題と捉え、SDGsへの取り組みを推進する証券会社として、引受け・販売活動を通じたESG投資の促進や情報発信を実施しています。当社は、今回の「三井不動産グリーンボンド」の引受けを通じて、グローバルな視点で社会的課題および環境課題の解決に向けて貢献していくとともに、本債券の発行を通じてSDGsの実現に向けた機運醸成を推進していきます。

「三井不動産グリーンボンド」概要

| | | |
|----------|--|--|
| 発行体 | 三井不動産株式会社 | |
| 名称 | 三井不動産株式会社第93回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド） | 三井不動産株式会社第94回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド） |
| 年限 | 3年 | 5年 |
| 発行額 | 261億円 | 320億円 |
| 利率 | 1.776% | 2.192% |
| 発行価格 | 額面100円につき金100円 | |
| 主幹事 | 大和証券（事務）、SMBC日興証券、野村証券、みずほ証券 三菱UFJモルガン・スタンレー証券、岡三証券、東海東京証券、BofA証券 | |
| 条件決定日 | 2026年5月29日（金） | |
| 払込日（発行日） | 2026年6月4日（木） | |

※グリーンボンドは、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。三井不動産株式会社は、グリーンボンドの発行を含むグリーンファイナンスの実施のために国際資本市場協会（ICMA：International Capital Market Association）が定める「グリーンボンド原則 2021」および環境省が定める「グリーンボンドガイドライン 2022 年版」等に則したグリーンファイナンスフレームワークを策定し、第三者評価機関であるムーディーズ・ジャパン株式会社からセカンドパーティ・オピニオンを取得しております。

以 上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

東海東京フィナンシャル・ホールディングス コーポレートコミュニケーション部 03-3517-8618